

2018年5月28日 マンネリについて

※一言要約： マンネリは、「楽する」気持ちで、打破しよう。

同じ仕事を長くやっていると、どうしてもマンネリになる。昨日と同じの繰り返しでは、刺激も少なく、安定しているような勘違いに陥りますが、モチベーションも下がり、生産性も落ち、業務の効率化への意識も希薄になって、気が付かないうちにムダも溜まりやすくなります。

「マンネリ」は仕事の大敵なのです。このことは頭の中では、理解していますよね。

世の中の社会生活・技術の変化(スマホ、自動運転車、通訳機など)は、その変化のスピードを加速しています。例えば、今までは国際社会に対応するためには、語学が必須で外国語教室に通ったり、海外留学が、その手段としては最短とされていました。しかし、携帯用通訳機が開発され、その必要がなくなり、お互いに自国語で誰とでも会話が可能になってきたということです。(まだ、日常会話レベルのようですが……)

では、マンネリに陥らないようにはどのようにすればいいのでしょうか？

やはり、

「自分が今までやったことがない事に挑戦する」

ことでしょうか。どんなに小さなことでも、変化を自分で作っていくことでしょう。

「楽しんで」仕事をするためにと考えることが、一番具体的で考えやすいと思います。

そのヒントは、同業他社、先輩、書籍、などにいろいろあることでしょう。

または、顧客の要望に応えるために、など、何でもいいのですが……